

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 6 年 3 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 5 分 ~ 1 1 時 5 5 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、加嶋委員、五味川委員、高田委員 原島委員、松川委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大野主査、鈴木 (再任用)、小川 (非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 平成 2 6 年度の事業計画について</p> <p>(1) 平成 2 6 年度の事業計画について</p> <p>(2) 各事業担当について</p> <p>(3) 分館まつりについて</p> <p>2 その他</p> <p>(1) きたまちセンター開設記念式典について</p> <p>(2) 月刊こうみんかん原稿提出 (二年間を振り返って)</p> <p>3 配付資料</p> <p>公民館事業の計画について</p> <p>前回会議録の配付 (第 1 8 回)</p> <p>公民館運営審議会会議録 (第 4 回)</p>		

【発言内容】

1 平成26年度の事業計画について

(1) 平成26年度の事業計画について

鈴木 昨年より多くの要望がありました成人学校の「水辺の散策」について、別紙のとおり講師から案が出されました。年4回となっていますが、予算等を考慮しながら検討していきたいと思います。4月には決定したいと思います。また、菜園教室は別紙のとおり年間の予定が決まりました。

大野 10月の野外研修がマイクロバスの都合で日程変更いたしました。

加嶋 落ち葉集めは毎年行っているのですか？

大野 例年は栗山公園等で集めるのですが、去年はすでに業者が集めたものをいただくことができました。来年度はどうするか皆さんと相談したいと思います。

野外研修ですが、貫井南分館がみかん狩りをしたが評判が良かったとのこと。日程変更し、実施しても良いと思います。

松川 いつからスタートですか？

大野 4月9日（水）からです。

鈴木 高齢者学級についても準備会を開催し、別紙のとおり決定いたしました。準備会に参加された委員の方、お疲れ様でした。

大野 内容については委員の方や準備会参加者のご意見を入れながら検討いたしました。講師や見学先の都合で火曜日になることもあります。羽田空港工場見学は、マイクロバス2台で行く予定です。また、東京湾クルーズは3か月前の予約なので、まだ決定していません。

鈴木 予約が取れない場合は月曜日以外でも臨機応変に対応して良いと思います。

(2) 各事業担当について

鈴木 今年度の各事業担当については別紙のとおりですが、7月の任期満了日までは今までどおりで良いですか。

原島 私は7月まで継続で良いと思います。

鈴木 負担の重い菜園教室等をどのようにするかですね。

大野 現在、沖委員につきましては受講者という立場で参加していただいているのですが、4月以降については委員として入っていただくことになりました。

原島 企画実行委員は改めて本館で募集することになるのですね。

鈴木 きたまちセンターを含めて30人募集します。

(3) 分館まつりについて

鈴木 別紙配付資料のとおり予定しています。

本日、会議終了後、まつりの実行委員会があります。利用団体の方が18人参加予定です。本来は利用団体を中心となり、企画、運営をしていただく

催しですが、高齢化等が進んでいる中では、こちらが率先してやらざるを得ない状況です。

第1回実行委員会で意見交換した上で、4月15日の第2回実行委員会で決定したいと思います。

なお、これまで毎年参加されていたフォークダンスさくらんぼは、諸事情により不参加となりました。

原 島 新たに参加するサークルはないのですか？

松 木 募集のチラシを出していますが申込みがないですね。高齢化もそうですが、予約システムが導入されたことで利用団体間の交流がなくなってしまったことも要因の一つだと思います。

特別イベントはフルーツ&ギターの演奏でスケッチブックというデュオに依頼し、承諾をいただきました。

本日午後の第1回実行委員会については原島委員以外の方は全員出席ということで、よろしくお願いいたします。

2 その他

(1) きたまちセンター開設記念式典について

大 野 別紙公運審の報告をご覧ください。

4月1日の開設記念式典に委員の出席をいただきたいと思います。この件につきましては別途ご案内をするそうです。

当日は企画実行委員の会議があります。午後1時30分からといたしますのでよろしくお願いいたします。

松 川 NPO法人との委託仕様書の中身は見えませんが、大震災が発生した場合等に市民を受け入れるのかどうか、そのような記載があるのかどうか確認しておくべきではないでしょうか。東北では断った公民館があり、問題となりました。

大 野 手元で見る限り明記はされていませんが、避難所については、1月の研究大会ではこの話題が出て、先進的な公民館では受け入れるようになっています。小金井市では公運審で質問があり、避難所の指定はされていないが館長判断で対応するということになりました。

松 川 館長判断ということは断っても問題にならないということですよ。

現実、東北では契約にないといって断って問題になっています。小金井市としての問題となりますよね。明確にしておくべきかと思います。

大 野 今後、きたまちセンターを含め、運営上の統一性が保てるよう事務連絡会等で提案していきたいと思います。

今見る限り、事故、事件、災害の緊急事態が発生した場合は委託者と共同して利用者の避難、誘導、その他状況に応じた適切な対応をとるとなっています。

(2) 月刊こうみんかん原稿提出（二年間を振り返って）

- 小 川 5月号の1面に掲載するため、各館1名の委員に感想をいただくことになりました。今回は沖委員にお願いいたします。100字程度でお願いします。
- 大 野 公民館三者合同研修会にご出席された松川委員、高田委員、何かありましたらお願いします。
- 松 川 公民館の運営について現状をみると、カルチャーセンター的になってしまっているのではないかと思うが、それは排除できないことと思います。公民館は誰でも気軽に来られるような場所にすべきだと思います。
グループ討議では皆さん同じような意見を持っていました。
- 大 野 実行委員と公運審委員の任期について、なぜ4月ではないのかということを確認したところ、明確な根拠があるわけではないが、職員の異動が4月なのでそこに合わせると事業運営が大変だからではないかという答えでした。
- 鈴 木 もう一度、検討してもらっても良いと思います。
- 松 川 企画実行委員連絡会は5月13日（火）の午後に本館ですね。
- 鈴 木 企画実行委員会も5月は連休にあたりますので5月13日（火）午前9時30分～お願いします。
- 司 会 これで会議を終了します。
次回開催は4月1日（火）午後1時30分～です。
司会は松川委員です。
終了11時55分。